

# はあ〜てい

 この広報誌には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。



## 赤い羽根共同募金運動が始まりました

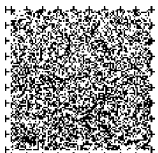


匹見保育所の園児たち

赤い羽根共同募金運動の始まりに合わせて、10月2日、益田市内26ヵ所で街頭募金を行いました。益田市共同募金委員会の呼びかけに、山本市長をはじめ、助成受益団体や市内の中・高校生、園児のみなさんが募金ボランティアに参加してくださいました。

「ご苦労様です」と労いの言葉をかけてくださる方、小さな手で募金する子どもたち・・・今年も多くのみなさんの優しい気持ちに支えられて街頭募金を行うことができました。

12月31日までの期間、引き続き『赤い羽根共同募金運動』にご協力をお願いいたします。



街頭募金の様子を益田市社会福祉協議会のホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

## 賑やかな神楽祭り、静かな町なかの施設で

(益田市立匹見高齢者生活福祉センターふれあいの園)



小学生の『大江山』



中学生の『大蛇』

8月23日(木)、匹見小学校(高学年12名)・匹見中学校(13名)による神楽祭りが開かれ、入居者、デイサービス利用者、地域みなさんに、迫力ある舞を披露しました。

小学生が演じたのは『大江山』。重い衣装をまとい長い口上を堂々と語る姿に、感動のあまり涙する方もおられました。

『大蛇(おろち)』を演じた中学生は、大人顔負けの舞に、盛大な拍手が送られました。

今まで、子ども達や地域の方と接する機会が多くありませんでしたが、今後は、地域の方に気軽に来ていただける施設をめざし、このような交流を続けていきたいと思ひます。



## ちょっと、里帰りしてみよう ～入居者の気持ちに寄り添って～



(益田市立特別養護老人ホームもみじの里)

もみじの里では数年前から、『里帰り支援』をはじめました。

穏やかな日々の暮らしの中「家に帰ってみたい」という入所者の気持ちを思い「入所者の笑顔をもっと見たい」と、職員一同協力して取り組んでいます。

自宅へ帰る途中の懐かしい風景、家族や近所の方との再会に、嬉しそうな表情や笑顔が見られ「墓参りをしたい」との思いが叶い良かったと喜んでおられた入所者。里帰り支援を行って本当に良かったと感じました。

この取り組みは昨秋の『島根県老人福祉施設協議会研修大会』で高い評価を受け、8月末広島市で開催された『第50回中国地区老人福祉施設研修大会』で発表しました。

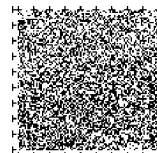
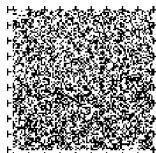
里帰りを楽しみに施設での生活を元気に過ごしてもらるように、家族、地域との絆を大切に、気持ちに寄り添う施設を目指し、この取り組みを継続していきたいと思ひます。



里帰りをされた利用者さんとそのご家族



もみじの里の職員



## 平成30年7月豪雨島根県災害に義援金が寄せられました

義援金にご協力いただきました皆様ならびに、ご協力を呼びかけてくださった皆様に感謝申し上げます。

なお、お寄せいただいた義援金は、島根県共同募金会義援金配分委員会及び被災市町村を通じ被災者に配分されます。

**募金総額：193,645円**

- ・東仙道地区老人クラブ連合会 都盛
- ・二川地区老人クラブ連合会 双寿会
- ・東仙道地区老人クラブ連合会 合歓の会
- ・明誠高等学校
- ・社協（本所・美都・匹見）設置募金箱
- ・匿名



明誠高等学校のみなさんが、文化祭や地域で集められた義援金をもってられました。

## 12月1日より 歳末たすけあい運動が始まります

「歳末たすけあい基金運動」は、共同基金運動の一環として、福祉の援助や支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるように、地域住民やボランティア等の協力のもと、毎年12月1日～31日の間実施されます。

寄せられた浄財は、寝たきりの高齢者世帯や在宅心身障がい児のおられる世帯、また援護や支援を必要とされる方々へ「歳末見舞金」として、地区社協や民生委員の協力のもとお渡ししています。皆様のあたたかいご支援ご協力をお願いいたします。

### 歳末たすけあいバザー

開催します！

日時：11月15日～12月14日  
場所：益田市総合福祉センターロビー

バザーの売り上げは、全額、歳末たすけあい基金へ寄付します。

#### お願い

ご家庭で眠っている品物（未使用品）の提供に、ご協力をお願いします。品物は、益田市社会福祉協議会（本所・美都支所・匹見支所）、各地区振興センター（公民館）までご持参ください。

バザー品物募集期間：11月30日（金）まで

### 職員募集!!

益田市社会福祉協議会では、介護職員・ホームヘルパー等の職員募集を行っております。

詳しい募集内容につきましては、益田市社会福祉協議会ホームページでご確認いただくか、下記お問合せ先までご連絡ください。

TEL：22-7256 FAX：23-4177  
（月～金 8:30～17:30）

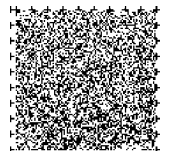
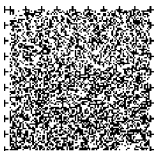


平成30年度

### 益田市戦没者合同追悼式開催

益田市及び益田市社会福祉協議会では、戦没者の御霊を謹んで追悼するとともに、世界の恒久平和を祈念する、合同追悼式を開催いたします。ご遺族様、住民の皆様のご参列を賜りますようお願いいたします。

日時 平成30年11月21日（水）  
午前10時（受付9時～）  
場所 「グラントワ」小ホール





# 無料相談会

相談担当：浜田公証役場 瀧村 剛 (たきむら つよし) 公証人

そのままにしている心配ごとはありませんか？

日時

11月30日(金) 10:00~16:00

場所

益田市総合福祉センター (益田市須子町3-1)

問い合わせ先

益田市社会福祉協議会  
TEL (0856) 22-7256 / FAX (0856) 23-4177

★要予約

※ 先着順となりますので  
事前に予約してください。

子どもたちの相続争い

老後の不安

養育費を確実に  
支払ってもらうための手段

金銭や土地・建物の  
貸し借りのトラブル

任意後見

延命治療の希望や拒否

公証役場は国の機関です。



秘密は厳守されます。

## 益田市社協の介護サービス紹介

~ Part.2 美都町ホームヘルプステーション ~

私たちが目指すのは、利用者みなさまに、**住み慣れた場所**で**“自分らしい暮らし”**をしてもらうこと。  
そのためのお手伝いをしています。

美都町ヘルプステーションでは、8名の経験豊かなヘルパーが美都町全域を訪問し、『笑顔』と『安心』をお届けしています。自宅での介護(着替えや入浴、排せつ)などの介助や家事や掃除を手伝ってほしいときに、ヘルパーが自宅を訪問し、利用者みなさまはもちろん、家族のみなさまの負担を少しでも軽くできるよう努めています。



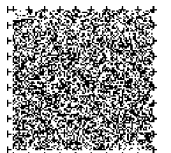
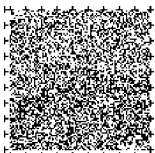
## 益田市社会福祉協議会 美都支所 事務所移転のお知らせ

平成30年10月1日より、下記に移転しました。

新事務所は **益田市役所美都総合支所の1階** です。

新住所：〒698-0203 益田市美都町都茂1803-1 美都総合支所内  
TEL：0856-52-2392 FAX：0856-52-2716 (変更ありません)  
(月~金 8:30~17:30)

今後ともよろしくお願ひいたします。





## ほっとする、あたたかいまちづくり～パンカフェ H♡T(はあと)～



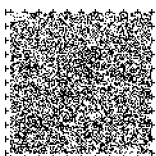
今春、石見津田駅にオープンした、手作りパン工房『パンカフェH♡T(はあと)』をご存知ですか？  
 地域自治組織『一般社団法人 安田地域づくり協議会』が、地域の中でほっとできる居場所兼住民同士の交流の拠点にオープンしたパン屋さんです。  
 営業日(木～金・11:00～15:00)には、地元の食材を使った季節感あふれるパンを買い求める方々にぎわいを見せ、様々な団体や小学生、中学生等多くの世代の交流が生まれており、地域に活気が生まれています。  
 今後は、パンの移動販売も計画しており、地域のパンカフェを拠点に、さらなる交流の広がりを目指しています。



## 『せせらぎの夕べ』開催

(美都町・ぬくもりの里二川)

9月22日(土)、美都温泉で、ぬくもりの里二川主催の『せせらぎの夕べ』が開かれました。  
 天候が心配されましたが、地元からたくさんのお店があり、ステージに見立てライトアップされた河川敷では、和太鼓や舞踊、琴の演奏など、とても賑やかなお祭りとなりました。  
 中でも萩・光塩学園の生徒さんたちによる書道パフォーマンスは圧巻で、たくさんのお客を魅了しました。



発行: 社会福祉法人 益田市社会福祉協議会  
 編集: 益田市社会福祉協議会広報運営委員会

〒698-0036 益田市須子町3-1  
 TEL: 0856-22-7256 FAX: 0856-23-4177  
 社協e-mail: masuda\_h@masuda-shakyou.or.jp

「はあーい」は英語で「心の温かい」、「真心のこもった」という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索

